

カトリック河原町教会だより

2013年5月

ご復活のよろこびにあふれて

今年の聖週間は3月24日(日)の受難の主日(枝の主日)に始まり、27日(水)聖香油ミサ、28日(聖木曜日)主の晩餐、29日(聖金曜日)主の受難、30日(聖土曜日)復活徹夜祭、そして31日に復活の主日のミサが大塚司教様により、とり行われました。復活の主日のミサ終了後、親睦会が前庭広場、ヴィリオンホールで催されました。

聖香油ミサでは教区の各地から集まった司祭の共同司式により聖香油の聖別とその他の油の祝福が行われ、司祭の約束の更新がなされました。また、大塚乾隆(けんりゅう)神学生の助祭・司祭候補者認定式が行われました。このミサで3月25日～27日に行われた教区小学生侍者合宿の参加者に修了証書が渡されました。



イースターエッグをどうぞ

復活徹夜祭の中で行われた洗礼式では幼児洗礼を含む7名の方が受洗されました。



新受洗者、代父母の皆さんと
大塚司教様、金神父様



教会前庭広場での親睦会



聖香油ミサの司祭団と
侍者合宿を終えた侍者、奉仕の子どもたち

ようこそ京都教区へ

ベトロ ^{きむ ていじょん} 金 泰政神父



3月に済州教区より京都教区に派遣され、
教区所属司祭として語学研修中。河原町教会
やコリアンセンターで、ミサ奉仕をしています。
1980.11.27 済州市生まれ(幼児洗礼)
2010.1.9 司祭叙階 済州中央教会

聖霊降臨

5月19日は聖霊降臨の主日です。主のご復活から50日、この日をもって復活節は終わりを迎えます。

復活したイエスは40日にわたって弟子たちに現れ、神の国について話されましたが、天に上げられる前に、彼らに「聖霊による洗礼」を約束します(使徒言行録1・3-4)。この約束はユダヤ教の五旬祭(ペンテコステ)の日を実現します(2・1)。

大音響と突風のうちに、約束された聖霊が炎の舌のような形で、一つになって集



まっている弟子たちの上に注がれ、彼らをキリストの復活の証人として力強く立ち上がらせました(2・1-3、32、3・15)。また、彼らは聖霊を受けた瞬間から、当時の地中海およびオリエントの諸言語で語る能力を与えられました(2・4)。まさにこの時から、エルサレムとその周辺を越えて、「地の果てまで」(1・8)弟子たちによって福音が宣べ伝えられることになるのです。

聖霊降臨の主日は、教会の誕生日とも言える大切な祭日なのです。

ウォーカーソン献金

東日本大震災復興支援と
NGO ムリンディー・ジャパンに

昨年11月3日に行われた「第33回京都南部ウォーカーソン」のスポンサー献金は総額2,025,095円で、「東日本大震災復興支援(京都サポートセンター)」と「NGO ムリンディー・ジャパン」にそれぞれ93万円が支援金として贈られました。3月3日(日)のミサ後、NGO ムリンディー・ジャパンへの贈呈式が行われ、ヴィリオンホールで、ルワンダ国での支援活動状況の報告会が行われました。

【報告会】ルワンダはアフリカ大陸のほぼ中央に位置し、千の丘の国、自然の豊かな国と言われ、野生のマウンテンゴリラが生息する国です。人口は約1,000万人で人口の57%がキリスト教徒とされています。1994年の内紛で、3か月



支援金贈呈 増田実行委員長からガテラ代表へ



ガテラ代表と真美さん

の間に100万人を超える人々が命を落とし、多くの人々が障がいを負いました。1996年に日本とルワンダ共同のNGO ムリンディー・ジャパン・ワンラブ・プロジェクトを立ち

上げ、障がい者たちの支援を行っています。

1997年にルワンダに、2007年には隣国のブルンジに義肢製作所を開き、義肢装具、杖、車椅子の製作と無償配付、義肢装具士の育成などの様々な支援活動を続けています。活動資金を生みだすために、レストランとゲストハウスの運営も始まりました。ウォーカーソンのスポンサーの皆様のご支援が、ルワンダで苦しむ人々にとって、真の助けになっています。ご支援とお祈りに心から感謝しています。



義肢装具身具や杖、車椅子がまだまだ足りません

コーロ・チェレステ 主に賛美と感謝を歌い、一致して世界平和を祈りませんか

コーロ・チェレステは1986年2月カトリック京都司教区の女声コーラスとして発足、名付け親は東門神父様です。ラテン語で「天のコーラス」という意味です。教区内の10を超える小教区から集まった女性で構成されています。

■昨年の主な活動は
京都教区での活動: 聖香油ミサ、新信者の集い、日本26聖人殉教者列聖150年記念ミサ、信仰年開始ミサ等

小教区での活動: 結婚式、葬儀ミサ等
奉仕活動: 滋賀刑務所、老人施設への慰問等

■練習は毎月、第2、4、5木曜日10時～12時、会館6階で行っています。祈りの役にたてばと願いながら、基礎的なことはもちろん、聖歌を歌う喜びと言葉の響きの大切さを重視し、楽しく練習しています。一緒に歌いませんか。(連絡先: 075-701-3303 岡田)



練習風景

手話であずかる喜びのミサ

主日のミサで、聴覚の不自由な方が平安のうちにミサにあずかれるようにとの思いで手話をしています。手話がうまくで



ミサでの手話活動

きなくとも、思いは、筆談や表情や唇の動きでも伝えることができます。私たちは、毎月開かれる「聴覚障がい者の会」の手話表現の学習会で、カトリックの手話表現

を学んでいます。主の平安、アーメン、感謝……こんな言葉を手話で伝えるだけで、素晴らしいコミュニケーションが生まれます。ミサ後、お茶や食事をしながら交流をしています。少しでも興味のある方はミサ後、手話席に声をかけてください。メールアドレスは kawaramachi.shuwa@gmail.com

- ② 今後の各種バザーや行事の際に就労継続支援B型事業所社会福祉法人「白百合会」のバザー参加を承認
- ③ 銅駝学区の地域地図に河原町教会を掲載する
- ④ パイプオルガンの定期点検を五月十五日、十六日に行う。今後、二年以内に総点検整備が必要になる

洛東ブロックの施設紹介

京都カトリック信愛幼稚園

河原町教会の北側にある「信愛幼稚園」の園長・シスター大庭に、教育方針や園の特徴を伺いました。(3月の卒園式、11月の七五三のお祝い、12月のクリスマス会は河原町教会の聖堂で行っています。)



■信愛幼稚園の教育方針は…

- 神様と人とを大切にする人格育成が motto で、信愛幼稚園が大事にしている教育の柱は
1. キリストの教えに根ざした教育 (賛美と感謝の心)
 2. 一人ひとりを大切にする教育 (思いやりの心)
 3. 感性を育て、創造性を豊かにする教育 (努力する心)
 4. 社会貢献への自覚と態度を培う教育 (奉仕する心)



のびのび楽しくお絵かきタイム

当園で育まれたこの4つの心(精神)が、やがて大きくなって平和を愛し、豊かな心で、社会に貢献する人間へと育てていくことを願っています。

■モンテッソーリ教育と縦割り保育

信愛幼稚園の特色は、キリストの教えを基盤として、「モンテッソーリ教育」と「縦割り保育」にあります。「モンテッソーリ教育」はイタリア初の女性医学博士で、教育学者であるマリア・モンテッソーリ(1870-1952)によって提唱されました。彼女は「子どもは、生まれながらにして無限の可能性を秘めた神秘的な存在であり、燃えるような生命のエネルギーにあふれている。このエネルギーを正しく援助することにより、その発達により素晴らしいものになっていく」と語り、子どもの知的発達を促す環境と、それを援助する方法を考案しました。この教育法は世界各国に広がり、研究が深められ、確実な成果をあげています。当園は、1970年からこの教育法を導入し、以来40余年にわたってこの教育に取り組んでいます。また、もう一つ



園庭のルルドのマリア様

このエネルギーを正しく援助することにより、その発達により素晴らしいものになっていく」と語り、子どもの知的発達を促す環境と、それを援助する方法を考案しました。この教育法は世界各国に広がり、研究が深められ、確実な成果をあげています。当園は、1970年からこの教育法を導入し、以来40余年にわたってこの教育に取り組んでいます。また、もう一つ

の特色である「縦割り保育」は、一クラスに同年齢ではなく3、4、5歳児を混合して編成します。年齢が異なるので、自然のうちに、年長児は年少児に対して思いやりの心を持って親切に教え、手助けし、良い手本となるよう自らを高めていきます。年少児は、年長児に対してあこがれと尊敬を持ちながら、良い手本に倣って生きるように努力していきます。こうして縦割りクラスの子どもたちは、信頼関係の中でお互いを高め合いながら成長していきます。



保育室、リズム室、小聖堂、図書コーナー

■信愛幼稚園の歩み

本園は、フランスのショファイユを發祥の地とする「ショファイユの幼きイエズス修道会」のシスターによって、1943年(昭和18年)に「河原町幼稚園」として創立されました。1962年(昭和37年)、「京都カトリック信愛幼稚園」と改名され、今年で70年を迎えます。これまで約8,900名の園児たちが卒園していきましました。大塚司教様も本園を卒園されました。



園庭の新しいアスレチック

京都カトリック信愛幼稚園

〒604-8006 京都市中京区河原町三条上ル下丸屋町415
(カトリック河原町教会の北側)

電話:075-231-4690 ファックス:075-231-2989

メールアドレス info@kyoto-shinai.jp

ホームページ http://www.kyoto-shinai.jp



河原町教会四月評議会報告

▼司祭団より

・一場修神父様、洛東ブロック担当司祭として着任

・入門講座が新しくスタートします
火曜日 10時 花井神父様

・十九時十五分 一場神父様
木曜日 15時 花井神父様

・鶴山神父様の個人講座が始まります

・ポアベール神父様の講座は当分の間休講

▼部会報告

(財務部) 聖堂リフトの老朽化によるエレベーター設置、会館配水管修繕のための特別献金を検討

(教育部) キリシタン研究会より、高山右近列福のための各種催しの予定

四月二十九日(月)・祝 奈良県宇陀市榛原で右近祭

五月二十六日(日)午後二時より、ヴイリオンホールでシルヴィオ・ヴィータ

京都外国語大学教授の講演会
演題は「オルガン・チノ神父の宣教活動」

五月行事予定
五月行事予定については四頁の行事

予定に記載
協議事項

①高山右近列福を願って、高槻教会高
山右近室との情報交換、高槻教会の
ミサに出席、右近関連の史蹟見学会
講演会等を教育部キリシタン研究会
主導で行う。また、主日の十時半ミサ
前にユースト高山右近の列福を求める
祈りを集会者とともに唱和する。

●2013年5月～2013年7月の行事予定●

(6月、7月は予定です。変更の場合もあります。)

祝・記念日		行 事 予 定
5/5	日	評議会 5月例会
5/19	日	聖霊降臨の主日 南部地区合同堅信式 14時
5/26	日	三位一体の主日 衣笠墓地清掃(1回目) 14時 講演会「オルガン/神父の宣教活動」シルヴィオ・ヴィータ京都外大教授
6/2	日	評議会 6月例会
6/23	日	大塚司教様、花井神父様霊名のお祝い 10時半ミサ
6/30	日	教会美化デー
7/7	日	評議会 7月例会
7/14	日	洛東ブロック司教訪問 桃山教会

お知らせ (敬称略)

ぶどうの会 山口巡礼 1泊2日の旅のご案内

日 程 5月28日(火)～29日(水)
集 合 5月28日 午前11時
京都駅八条口団体乗り場
巡礼地 山口ザビエル記念聖堂→
津和野乙女峠マリア小聖堂→萩
(萩本陣宿泊)→萩キリシタン殉教
者記念公園(野外ミサの予定)→海
鮮村・北長門
参加費 49,800円
募集員数 45名



津和野乙女峠マリア小聖堂

…津和野はキリシタン弾圧「浦上四番崩れ」と
ヴィリオン神父様ゆかりの地…

津和野の乙女峠では「浦上四番崩れ」の弾圧により多くの信徒が命を落としました。キリシタンたちは着のみ着のまま、雪深い津和野に送られ、過酷な扱いを受けました。それでもキリシタンたちは棄教することなく殉教を遂げました。河原町教会の前の聖堂の建立に力を尽くしたヴィリオン神父は献堂前に山口に派遣されており、1892年(明治25年)乙女峠に葬られた殉教者たちの遺骨を一つの墓に集めました。広島教区では、この人々を福者とするための運動をはじめています。

◇郵送サービスのお知らせ

「河原町教会だより」を教会に来られない方々に郵送いたします。ご希望の方は送り先の名前と郵便番号、住所を教会事務室までお知らせください。

◇お願い:ご家庭で眠っている未使用の切手がありましたら、3階教会事務室までお願いします。「河原町教会だより」の郵送に使わせていただきます。

河原町教会 ミサの時間

日曜日(主日のミサ)
7:00
10:30
12:00 (英語)
月曜日 6:30
火曜日 6:30 18:30
水曜日 6:30 18:30
木曜日 6:30
金曜日 6:30 18:30
土曜日 6:30
18:30 (主日のミサ)

信仰の学び

どなたでも自由にご参加ください

◆信仰入門講座◆

(1F 集会室または3F 応接室)

花井神父様、一場神父様、鶴山神父様の新しい講座が始まります。

火曜日 10:00 花井拓夫神父(1F)

(5月7日よりスタート)

19:15 一場修神父(1F)

(6月4日よりスタート)

水曜日 10:00 村上眞理雄神父(1F)

19:00 花井拓夫神父(3F)

木曜日 15:00 花井拓夫神父(3F)

(5月9日よりスタート)

金曜日 19:15 村上透磨神父(1F)

◇鶴山進栄神父様の個人講座がスタートします。ご希望の方は教会事務室にご相談ください。

◇ボアベール神父様の講座は当分の間休講です。

◆信徒養成講座◆

(1F 集会室 14:00)

北村善朗神父「秘跡を学ぶ」

5月9日(木)、6月6日(木)、7月4日(木)

テキスト:『カトリック教会のカテキズム要約』

◆聖書通読会◆

(1F 集会室)

毎週金曜日 14:30～16:00

旧約聖書の創世記から始めて、新約聖書の黙示録まで、グループで輪読しながら全巻を読む集いです。途中からでも参加できます。(主催:教育部)